平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		有料ごみ処理券事務				所管	環境清掃部 台東清掃事務所		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成12年度		
		[小 柱]					[終了予定] - 年度		
		[施 策]							
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区廃棄物の処理及び再利用に関する条例					
	事業対象	粗大ごみを排出する区民、区のごみ収集を利用する事業者							
	事業目的	ごみ処理券を販売し、粗大ごみ・事業系ごみに処理券を適切に貼付することにより、排出者から適正な廃棄物処理手数料を徴収する。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理券の発注、販売 ・ごみ処理券を販売する取扱店、コンビニエンスストア、スーパーとの販売委託契約及び手数料の収入管理 ・販売店に対する立入指導 							
委託の有無	一部委託	委託内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理券管理システム運用委託 ・ごみ処理券保管配送委託 						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	販売店舗数	店	260	250	247	262		
		成果指標	有料ごみ処理券歳入	円	380,000,000	365,893,053	361,843,024	386,801,584	
	決算額 (単位：千円)					25,276	25,067	28,514	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				2,700	5,154	6,363	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				25,277	25,068	28,421	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				0	0	94	
		総経費				27,977	30,222	34,878	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				25,277	25,068	28,515	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
一般財源 (区負担額)				2,700	5,154	6,363			
前年度から改善した事項	平成25年10月1日、ごみ処理券の料金改定に伴い、事業者に対する周知や取扱店に対する各種手続き、新ごみ処理券印刷などの料金改定事務を円滑に行った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	民間のごみ収集業者への依頼が困難な小規模事業者等が排出するごみ及び家庭から排出する粗大ごみの収集については、区が収集する必要がある。当該ごみの収集については有料であるため、ごみ処理券を販売することにより手数料を徴収する。						
	効率性	3	ごみ処理券の印刷や発注管理システムは23区共通で実施し、経費の効率化を図っている。						
	手段の適切性	3	経費削減の観点から、ごみ処理券の印刷、発注管理システム等について23区が共同で実施している。また、ごみ処理券販売取扱店への立ち入り検査及び適正管理指導の実施については民間委託になじまない。						
目的達成度	4	ごみ排出事業者等への説明、指導を行い、ごみ処理券の貼付率向上を図った。なお、事業系ごみの民間収集業者への移行により、ごみ処理券販売枚数は減少しているが、料金改定に伴い収入金額は増加した。また、粗大ごみの増加に伴うごみ処理券収入も増加した。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性		
ごみ処理券を取扱店で販売し廃棄物処理手数料を徴収するために、有料ごみ処理券事務を引き続き実施していく。							維持	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	